

令和3年度第1回出雲市入札制度等監視委員会

議事概要

開催日 及び場所	令和3年6月4日（金）14時00分～15時40分 出雲市役所 3階 市民応接室	
委員	委員長 河原 莊一郎(松江工業高等専門学校環境・建設工学科教授) 委員 毎熊 浩一 (島根大学法文学部教授) 水師 幸夫 (出雲市自治会連合会副会長) 藤原 美恵 (税理士) 山本 樹 (弁護士)	
審議対象 期間	令和2年10月1日～令和3年3月31日	
報告 事項	(1) 入札方式別発注工事の状況について (2) 指名停止の運用状況について (3) 低入札価格調査制度の運用状況について (4) 苦情処理の運用状況について (5) その他	
審議事項	抽出案件（3件）	備 考 （抽出の考え方） 抽出担当：藤原委員
	一般競争入札（特別簡易型）	1. 令和2年度塩冶処理分区上塩冶工区管渠工事 一般競争入札（特別簡易型）において、落札率が高い工事であるため
	一般競争入札（簡易型）	2. 重要文化財旧大社駅保存修理（仮設・解体）工事 一般競争入札（簡易型）において、最も高額な工事であり、落札率も高い工事であるため
	随意契約	3. 大津町来原ほたる橋導水管補強工事 高額な随意契約案件であり、落札率が高く、受注者が市外業者であるため
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	なし	

【報告事項について】	
(1) 入札方式別発注工事の状況について	
(2) 指名停止の運用状況について	
(3) 低入札価格調査制度の運用状況について	
(4) 苦情処理の運用状況について	
(5) その他	
意見・質問	回 答
(5) その他：令和2年度第1回入札制度等監視委員会の書面審議について	
<p>① 市営天神住宅駐車場整備及び倉庫等建築工事について</p> <p>ア 1回目の入札に参加した業者が2回目の入札に応じなかったのはなぜか？（他方で、随意契約には応じている）</p>	<p>ア 入札日時点では金額面で辞退し、その後、発注者の随意契約の依頼内容（限られた工期等）を勘案したうえで、随意契約に応じたものと考えられます。</p>
<p>② 令和2年度湖陵中学校校舎トイレ洋式・屋体バリアフリー化改修機械設備工事について</p> <p>ア 入札参加者が少ないのはなぜか？</p>	<p>ア 管工事の令和2年度の平均応札者数は、2.8者であり、低い状況が続いています。</p> <p>工事内容、施工場所、手持ち工事等の関係もあると思われま</p>
<p>③ 遙堪地区農集菱根3号中継ポンプ施設 No.1 ポンプ取替工事</p> <p>ア 落札率が低いのはなぜか？この工事の落札者については、これ工事以外は落札率が92%以上で、30%の開きがある。</p>	<p>ア 業者の製品在庫やメーカーとの取引状況などが影響したものと考えられます。</p>

<p>イ 落札業者のみ他の業者と額に大きな差があるが、低すぎるといえることはないだろうか？（最低制限価格が設定されていないのはなぜか？）</p> <p>ウ 工場作成製品の価格が全体総額に占める割合が高いからこそ、最低制限価格を設定する必要があるのでは？同種の工事を多数受注しているから価格を下げられないでは、「競争にならない＝入札の意味なし」では？</p> <p>エ 入札参加者が少ないのはなぜか？</p>	<p>イ 低い金額の理由については、上記の理由が考えられます。 また、出雲市においては、この事案のような工場作成製品が設計額の大部分を占める工事においては、過去の入札実績や契約履行状況（低価格に起因する品質低下がないこと）等を勘案し、最低制限価格を設定しないものもあります。</p> <p>ウ 現状、最低制限価格を設定していない場合も、工事の品質は確保されています。 今後、品質低下が見受けられる場合は、対策を講じる必要があると考えています。</p> <p>エ 本事案の工種であるマンホールポンプ設置工事の令和2年度の平均応札者数は、4.3者であり、微増傾向にあります。 工事内容、施工場所、手持ち工事の関係もあると思われます。</p>
---	--

【審議事項について】

1. 令和2年度塩冶処理分区上塩冶工区管渠工事

意見・質問	回 答
<p>① 予定価格の事前公表ではなく、入札希望価格を事前公表している理由は？</p>	<p>① 予定価格の事前公表については、各業者の見積努力を損なわせること、談合が容易に行われる可能性があることが懸念されるため、国の方針に則り事後公表としています。 また、入札希望価格は、技術力と企業努力によりコスト削減を目指してもらう一定の指標として、事前公表しています。</p>

<p>② 入札参加者が少ない原因は？</p>	<p>② 監理技術者を専任で配置することを要件としていることが要因の一つと考えられます。</p> <p>また、年度後半に発注した工事ですが、繰越・工期延期を前提であることを仕様書に示しており、発注時期の影響はないと考えています。</p>
<p>③ 落札率が高いことについて、材料費が大半を占めることが原因ではないのか？</p>	<p>③ 下水道工事に限らず、積算については、国・県により定められた単価に基づき工事費を算出しています。</p> <p>下水道工事の落札率が高い要因としては、仮設費等に費用が多くかかる工事のため価格差が出にくいことや、交通規制に関する費用等、工事の方法や企業努力による価格の下げ幅が少ないことが要因とも考えられます。</p>
<p>④ 海岸清掃活動等のボランティア活動が、入札制度に反映されることがあるのか。</p>	<p>④ 清掃活動等の地域貢献に係る評価項目を総合評価方式に設けているほか、各工事の工事成績を示す評定点を算出する一つの項目としており、今後の入札参加者の選定に影響する場合があります。</p>
<p>2. 重要文化財旧大社駅保存修理(仮設・解体)工事</p>	
<p>意見・質問</p>	<p>回 答</p>
<p>① 入札参加者が少ない、落札率が高い原因として何が考えられるか？</p>	<p>① 重要文化財の保存修理であり、その工事の特殊性が要因の一つと思われます。</p>

3. 大津町来原ほたる橋導水管補強工事	
意見・質問	回答
① 市外業者が受注した工事の落札率が高い傾向にあるのか？	① 市外業者が受注した工事の落札率が高い訳ではありません。 水道施設工事の落札率については、全体的に高いことが見受けられますが、工種によっては市外業者の落札率が低くなっている工種もあります。
② 特殊部材を使用する工事のため随意契約としているが、建設時において、特殊部材を使用しないで施工することができなかったのか？	② 特殊部材の使用については、河川管理者との協議を踏まえて決定したものであり、橋の荷重等、多くの制約があるなかで、結果として特殊部材を使用することとなったものです。